

# ひだまり

目次	
散歩道	1
さくら千手園 千手園日記	2
木の宮学園 木の宮日記	3
山 桜 ベット? or ボーン?	4
地域生活支援センター レインボー 地域生活支援センターレインボー	4
南部よもぎの園 スポーツの集い	5
非常食試食会	5
佐倉市さくらんぼ園 クリスマス会	6
就学を祝う会	6
さくら福寿苑 クリスマス会	7
節分会	7
新年会	8・9
情報フラッシュ	10



〈木の宮学園 新年会・成人を祝う会〉

## 散歩道

木の宮学園では、21世紀生まれの4名が成人を迎えました「成人を祝う会」の主役4名はドレスアップした装いで参加し、緊張した面持ちのまま祝典が進行されていきます。一人ずつ紹介され、生まれた当時のヒットソングをBGMにした『生い立ちフォトムービー』を上映。笑いあり涙ありの鑑賞会で拍手喝采。花東贈呈の後は御家族も一緒に記念撮影。全員の紹介が終わる頃には緊張もほぐれ、音楽グループからお祝いソングをプレゼント。職員アトラクションのダンスでは、アンコールになると新成人の4名も一緒に踊り満面の笑みになっていました。

21世紀のこれまでは、米の同時多発テロ、新型インフルエンザの流行、東日本大震災、新型コロナウイルスが世界的に大流行中。地球温暖化による環境問題や自然災害。戦争やテロなどのニュースが絶えず。スポーツ界では若年層の選手が世界で大躍進し、明るい話題も。現在は、感染症対策により規模縮小でのイベント開催。御家族や地域の方々との交流も減少。以前のように皆様と一緒に笑える明るい未来を期待し、一人でも多くの笑顔を送り届けていきたいと思っています。

指定障害者支援施設(生活介護・施設入所支援)

# さくら千手園

## 節分



今年もやって参りました節分！皆さんご存じの通り節分は「みんなが健康で幸せに過ごせますように」という意味を込めて、悪いものを追い出す日です。

食堂には風船で作った鬼の装飾がたくさん天井から吊るされています。そして、食堂へ来た方から手作りのツノの被り物をつけてもらいます。皆さん揃ったところで赤鬼青鬼が登場し、それと同時に鬼退治スタート！「鬼はくそと！福はくうち！」と言いながら新聞紙で作った豆を鬼に投げつけます。なんと今年はサプライズでもう一体の赤鬼が登場です！計三体の鬼退治は職員も加わり、どんちゃん騒ぎ。「風船鬼もやっつけてー！」の声は届かず、鬼退治に没頭するみなさん。「俺たちの負けだ！退散するぞ」とへ口へ口になった鬼はどこかへ行き、退治成功です。



興奮冷めやらぬまま、福豆煮豆を食べて健康を祈ります。歳の分だけ食べてほしい私の願いは叶わず…。たくさん動いて、たくさん笑って、節分行事は幕を閉じました。

今年も一年、みなさんが健康に幸せに楽しい毎日が過ごせますように。  
(福本)

## ひなまつり

「あかりをつけましょ。ぼんぼりに〜♪」お昼にちらし寿司を食べ、利用者の歌声も聞こえ、もう気分はひなまつり。

食堂に入ると天井にはフェルトと赤い毛糸で作成したたくさんのおつるし飾り。食堂のカウンターには事前に全利用者に描いてもらったお顔を紙コップに貼った『紙コップひな人形』がずらりと並んでいます。上を見たり横を見たりと大忙しの中、テーブルの上にはたくさんのお食べ



物が！ひなあられに可愛いうさぎのカップケーキと厨房の愛のこもった手作りのプリンアラモードに甘酒まで！装飾も良いけど、やっぱり花より団子です。皆さん真つ先に席に着き、パクツ。甘い物尽くしのテーブルに思わず笑みがこぼれます。

あれ？食堂の奥には大きなお雛様とお内裏様が…動いてる？食べながら皆さんチラチラ。気になって近づくと衣装を着た職員でした！写真スポットになっており、皆さんポーズをとってはいチーズ。

可愛い装飾につつまれてお雛様お内裏様を見ながらデザートをいっぱい食べ、写真撮影もして大満足。今年も利用者の皆さんが元気に幸せに大きく成長できますように。

(佐藤萌)





指定生活介護事業所

# 木の宮学園

## 作業班紹介 クッキー班



現在のクッキー班では、15種類のクッキーを中心に販売しています。チョコチップやマーブルの定番人気に加え、最近の人気は黒コショウが入り、ピリツとした刺激で甘すぎずお酒のお供に良いとお声をいただいている「チーズ」やグラニュー糖をまぶしてカリっとした食感の「ココナッツ」です。毎日、限られた時間の中でメンバー同士声を掛け合い、協力して沢山のクッキーを製造しています。生地混ぜの力仕事から、クッキーを割らないよう袋詰めする工程まで、真剣に取り組んでいます。

(杉山)

## 作業班紹介 陶芸班



最近の陶芸班では、箸置きや小皿、一輪挿しを製作しました。作業工程は、材料となる粘土を丸めたり伸ばしたりしてそれぞれの形に成形します。素焼きを行った後、様々な模様になるよう筆を使って色塗りを行います。綺麗に色が塗れたら本焼きを行います。仕上げに、本焼きした作品の底等のざらつきをやすり掛けして滑らかにします。これが根気のいる作業ですが、利用者は上手に仕上げを行っています。利用者・職員ともに素敵な陶芸品になるように毎日活動に取り組んでいます。

(佐藤貴)

## ミニイベント 春まつり



春の日差しが差し込むなか、ミニイベント「春まつり」が行われました。今日は『フラワーボトル』を作ります♪

中庭にはたくさんのお花が！造花が並んだ花畑に、

「綺麗！」と歓声が聞こえてきます。ここでお花の摘み取りです。「どれがいいかな」と悩む人や「赤がいい！」と同じ色ばかり持つていく人、悩むことなくさつと摘む人と思いいいに楽しんでいきます。摘んだ花は、花と茎、葉に分けてからボトルに入れていきます。花を外側から見えるように向きを考えて、上手に入る人、摘んできた花を全て入れようとぎゅうぎゅうと押し込む人、花を茎から外さずに花瓶のようにさす人も！「蓋がしまらないからやり直し！」「この花大きすぎるからボトルに入らないよ。小さい花に変えてきて！」「緑ばかりだな。花もいれない？」なんて、職員のアドバイスも飛び交います(笑) 無事に色とりどりのフラワーボトルが完成！少し早めの春を楽しみました♪

(市瀬)

指定共同生活援助事業所



# ペット？ポーン？

さくら千手園と合同で新年会を開催しました。今年の新年会では、さくら千手園の職員と共に、管楽器を中心とした職員バンドを結成し、利用者の皆さんに披露させて頂きました。今年の新年会の職員アトラクションは、何をするのか期待をしてくれましたが、私も職員アトラクションに参加することを利用者の皆さんに伝えると、「楽しみ」「良いね」という優しい言葉に留まらず、「何ができるの？」「大丈夫なの？」という不安な声も寄せられてしまいました。

月日は流れて新年会当日。

職員バンドの出番になると、さくら千手園の演奏職員の中に、ドラムを演奏する管理者と、トロンボーンを演奏する私の姿を見て、普段とは違った一面に驚きを隠せないよう

でした。  
新年会を終えて感想を聞くと、

「トランペット上手だったよ。」  
「ありがとうございます。あの…」

「習っていたの？」  
「学生の時に吹奏楽部で。あの…」

「また来年も聴きたいよ。」  
「是非やらせて頂きます。あの…」

「何？」  
「あの…、トロンボーンです。」  
「ペットではなくポーンです。」

(金川)



指定相談支援事業所



2019年12月に中国で初めて新型コロナウイルスの報告がされて早2年が過ぎてしまいました。

これまでレインボーでも法人のBCPにもとづき、様々な感染症拡大予防対策を講じつつ業務にあたってきました。そこで今回は、レインボーでの取り組みについて紹介をさせて頂いたのだと思います。

レインボーの業務は、相談支援が主となりますので、通常、訪問または来所していただいて対面でお話を聞く、お話をするとというのがコロナ禍以前のスタイルでした。

しかし、コロナ禍となった今は対面でお話することが最も感染リスクが高くなってしまうということ、いろいろな対策を講じて支援を行っています。

訪問の際は、それぞれの家庭で感染症予防対策の水準が全く異なるため、電話等で対応可能なことは非対面で行い、対面で行わなくては対応できないことのみを訪問で行っています。また訪問時も玄関先で短時間で済ませるなどの対策を取らせていただいています。

す。

来所の際は、来談者にはマスク着用で来所していただき、手指消毒と検温にご協力いただいています。それと同時に簡易的な健康チェックをさせて頂いたいただき、問題がなければ相談室にて面談となります。面談時は窓を開けて換気した状態で、設置された飛沫防止カーテン越しでの対応をさせて頂いたでいます。また室内には空気清浄機も設置しております。

このように現在レインボーではBCPにもとづいて対策を講じて業務を行っておりまして、安心してご相談ください。

(鎌田)





指定就労継続支援B型事業所

# 南部よもぎの園

指定管理者社会福祉法人千手会

## スポーツの集い

11月17日(水)に南部よもぎの園のスポーツの集いを開催しました。久しぶりの行事。赤組白組に分かれて入場行進です。体を動かすのも久しぶり、まずは準備運動をしないと体が悲鳴を上げてしまうので足を伸ばし、肩を上げ、入念に行いました。第一の競技は、傘を逆さにしてカゴ代わりにした玉入れです。カラーボールを投げ入れ、赤組、白組どちらが多くカゴに入っているかを競い合います。簡単そうに見えますが、傘の上でカラーボールがバウンドして



しまし、中々入りません。「入った」「あれ？落ちちゃった」の声が両組から聞こえてきました。第二の競技は椅子に座り、ボールを蹴って箱に入れる競技です。椅子に座って蹴るので案外と難しく、皆さんそれぞれ工夫して蹴っていました。第三の競技はパン食い競争です。手で取らずに口でとるように説明すると、大きい口をあけてかじります。競技の結果は白組の勝利でした。久しぶりのスポーツでいい汗がかけました。(山本泰)

## 非常食試食会

令和3年12月24日の昼食に、備蓄していた非常食の試食会を行いました。メニューは水を注いでもできるご飯と、温めずに食べられるカレーです。せっかくの試食会なので、お湯を使用し、カレーも温め、お皿に盛りつけました。お湯を注いだアルファ米のご飯の出来は、ふっくらと美味しいう。その上にカレーを流しきれ出来上がり。想像以上にご



飯の量が多く、カレーも香辛料が効いていて本格的でした。食堂に集まっていた皆さんからはカレーをかけるたびに「オー」との歓声が聞こえました。順番に運ばれた方から一口。「意外と美味しいね」「甘口だね」という声が聞こえてきます。やっぱりカレーは誰でも好きな食べ物なので、おかわり続出でした。非常食が必要な時が来ないことを祈りつつも、備蓄食にはカレーは絶対必要だと思いました。(山本泰)

指定福祉型児童発達支援センター

# 佐倉市さくらんぼ園

指定管理者社会福祉法人千手会

## クリスマス会

来たる12月：さくらんぼ園では11日、18日の2日間にわたってクリスマス会が行われました。新型コロナウイルスの影響で「うさぎ・いぬ」「ぼんだ」「らいおん」「とら」と、各クラスに分かれて実施しましたが、人数の少なさを感じさせないにぎやかな会になりました。

第一部では、『オーナメントづくり』『クリスマス缶積み』『クリスマスツリーの飾りつけ』3つのコーナー遊びを行いました。オーナメントづくりに熱中したり、缶積みでクリスマスツリーを作ってみたり、かわいい飾りつけを手放すのが惜しくなってしまう親子で楽しい時間を過ごすことができました。

クリスマスがテーマの大型絵本を見た後には、第二部『キャンドルサービス』が始まります。健康の火と友情



の火がみんなの瞳にきらきらと輝き、会場は静寂に包まれました。キャンドルサービスが終わるとシャンシャンシャンと鈴の音…。待ちに待ったサンタさんの登場です！みんなで輪になり『誕生月仲間』のダンスを踊ったら、サンタさんからプレゼントをもらいます。一人ひとり手渡しでプレゼントを受け取ると、会場は笑顔で包まれていきました。総勢146名とたくさんの方にお越しいただき、とても素敵なお行事となりました。(鶴岡)

## 就学を祝う会

「就学おめでとうございます」

今年度はうさぎ、らいおん、とらの3クラスから計22名の年長さんが卒園しました。新型コロナウイルスが流行し始めてから出席者は卒園児とご家族のみと規模を縮小しながら行っています。就学児の背中を押す力強い音楽と共に、今までさくらんぼ園での生活を一緒に過ごしてきた家族と共に素敵な表情で入場です。そして証書授与。担任が就学児1人1人の今までの頑張ったことや楽しかったこと、4月から小学生として過ごす子どもたち、それぞれに向けた思いを綴った証書を渡しました。そして職員全員からは『思い出のアルバム』の合唱でみんなと過ごした1年間を一緒に振り返りました。色々なことを沢山経験して、吸収して、自分の力にして、今では素敵なお兄さんやお姉さんになりました。これからそれぞれが新しい道に1歩1歩自分の力で進んでいくと思います。皆さんが4月から緊張しながらも楽しく毎日を過ごして



くれるように願っています。更にパワーアップした姿を見せにさくらんぼ園に来てくれることを楽しみにしています。(岡)



地域密着型特別養護老人ホーム

# さくら福寿苑

## クリスマス会

クリスマス会の思い出を伺うと、「いつも子供や家族にプレゼントをあげる側だったな」と、話されるご利用者が多くいらっしやいました。そこで今回のクリスマス会は、サンタクロースへお願いのお手紙を書くレクリエーションから始まり、お手紙を届ける事となりました。

12月24日。大きな袋を抱えたサンタクロースがトナカイに運ばれて登場し、届いた大小様々な袋の中から、ご自分で好きなプレゼントを選んで頂きました。プレゼントを開けながら隣の方と談笑したり嬉しそうにされる姿が見られました。おやつには、クリスマスバイキングで10種類以上の洋菓子、和菓子が並び、皆様好きな物を選んで召し上がられました。ほんの些細なシチュエーションでしたが、ご利用者にも喜んでいただき、そんな様子を見るのができて、よい行事になったかなと感じました。コロナ禍により面会の制限がなされている



事、ユニット合同の開催も一部になつてきている事もあり、まだ難しい状況ですが、いつの日かご家族にも参加して頂き、行事が行える日が来ることを切に願っています。

(小板橋)

## 節分会

2月3日、なかなか季節の移ろいを感じることの少ない中、ユニット毎、今年も昔ながらの豆まきを行いました。鬼が各テーブルを廻り、枡を握りしめて待ち構えていたご利用者が鬼に向かって福豆を力強く投げました。最初は遠慮がちに投げていたご利用者も鬼が職員と知ってか知らぬか、だんだん勢いが増して力強く投げ、笑い声が響きました。外からは予定外の鬼の飛び入り参加、あちらこちらからくる鬼にご利用者もびっくり仰天、笑いながらも逃すまいと福豆を投げつけていました。会の終盤、代表のご利用者2名でユニット入り口と窓から外へ向かって「鬼は外、



福は内」と大声で締めくくりました。この福豆を「ご利益があるからお守り代わりに欲しい」と話される方や「年の数だよね」とぼりぼりと召し上がる方もいらっしやいました。皆さん、節分会を楽しんで頂いた様子。今のご時世、外出する事も厳しくまだ先が見えませんが、施設の中であっても今までと変わらずに年中行事などを取り入れ、季節の変化を感じていただけるように努めてまいります。

(角)



# さくら千手園

皆健康で楽しく暮らせますように、そんな願いを込めた新年会が、今年もホール棟での職員出し物で幕を開けました。

一番手は、夕涼み会でも盛り上がり、やまびこ会役員から熱烈なリクエストのあったオタ芸ダンス。音楽と同時に手拍子で皆ノリノリです。続いて寄席が観たい！という声にお応えして、小話の得意な職員によるオンステージ。そして、トロンボーンやクラリネット、テナーサクソフォーンにドラムとトランペットの演奏です。プロさながらの職員と初めて楽器に触れた職員との演奏に、温かい拍手が響きました。毎年恒例の獅子舞に



笑いあり、驚きありの後は、食堂でご存知『すし銚子丸』の大舞台です。大漁旗やのぼりに紅白幕、そして回転レールにはたくさんのお寿司が回り、それはそれは皆さん、目を輝かせて、頬張っていました。最後は、これまた楽しみにしていた抽選会で幕は閉じました。

食堂を後にする皆さんの笑顔を見て、きつと今年が良い年になる、良い年に行事とうる思えた行事となりました。(金沢)



2022年、新たな年の始まりに、木の宮学園では「新年会・成人を祝う会」が開催されました。コロナ禍の影響で、利用者中心の会となりましたが、1年間、音楽グループで練習をしてきた「未来へ」は成人を迎えられたご家族へ、「切手のないおくりもの」「ありがとうの花」は手話を交えて、皆様の前で披露することができました。

その後は、新人職員からの歌とダンスで自己紹介です。色とりどりのポンポンを持って、曲に合わせて踊り、途中で新成人も合流して、寒さも忘れて盛り上がりました。

また、新年会といえど、餅つき！もち米の入った臼から湯気が上がる中、大きな掛け声とともに、勢いよくつきあがりまし

# 木の宮学園

た。つきあがったお餅は、その後の昼食のお雑煮に。彩り豊かな昼食は、ちらし寿司や筑前煮、揚げ物など、皆さんが好きなメニューばかりでした。

最後に、今年の運勢を占う、抽選会です。全員参加の大きなあみだくじでは、懐かしのあみだくじの曲に合わせて、ゲームを楽しみました。

(内藤)





# 南部よもぎの園

1月22日に南部よもぎの園「新年会」を行いました。昨年はコロナ禍で開催出来なかったため、2年ぶりの開催です。その日は寒いながらも、冬晴れのいい天気。今日も、一日作業は無し。新年会というイベントを楽しみます。皆で会場準備をし、新年会の始まりです。

まずはカラオケ。あらかじめ選曲したお得意の1曲を熱唱します。カラオケは得点が表示されるのですが、人によって家で練習してきたのか、本当に上手で、高得点を連発。「○○点だってすごいね」歌い終わると皆うれしそうです。

次は、お年玉のくじ引き。景品は甘いお菓子の詰め合わせ、くじには今年の運勢が書いてあります。記念におみくじと景品をもって写真をパシャリ。

昼ごはんは、みんなの大好きなおかずのオンパレードのボリューム満点のお弁当でお腹もパンパンです。

最後に残った時間を使って、即興のカラオケイントロクイズをやりました。最初から最後まで、とても楽しかったです。大満足の新年会になりました。(保護者会から、お菓子をご提供いただき、ありがとうございました) (佐藤こ)



# さくら福寿苑

1月12日、さくら福寿苑新年会を行いました。コロナの関係上、皆さんで集まる機会が減っている中久しぶりのユニット合同での行事になりました。開会前から違うユニットの方とご挨拶され、皆さん嬉しそうでした。施設長の挨拶で始まり、ご利用者一人ずつの新年の抱負をご紹介しました。続きまして、運試しのおみくじです。「さあ吉がでるか、凶がでるか」ドキドキしながらも職員が読み上げるたびに笑いと歓声があがりました。そして、恒例となりました、職員による獅子舞です。獅子に頭を噛まれると、邪気がなくなるという意味があるとか。今年一年の無病息災を



願い全員の頭をがぶりと噛んでもらいました。「キヤー」と逃げようとされるご利用者や、勇敢に獅子に立ち向かう姿もありましたが、「これで安心。今年も大丈夫」と皆さん喜ばれていました。最後には「お正月」をはじめ冬の唄を5曲、全員で合唱しました。短い時間でしたが、ご利用者の楽しそうな笑顔を見る事ができました。今年一年もたくさんさんの幸福が訪れますようにと願い、一本締めでの閉会となりました。(松本)



# ご当地メニューはじめました

コロナ禍で外出もままならない今、少しでも旅行気分を味わってもらえたらと、日本各地のご当地メニューを月に一度提供しています。利用者の方々からは「今月はどこにするの」「千葉県はなにがでるの」「次はこの県にしてほしい」などのたくさんの方が寄せられています。

メニューを考える側も作る側も楽しくとても勉強になります。利用者のみなさんにも、このご当地メニューイベントを通して自分たちが住んでいる日本のことや、その土地の郷土料理のことに少しでも興味を持っていただけたらうれしいです。

厨房職員一同その土地でしか味わえない、その土地に根付いた郷土料理をなるべく忠実に再現し提供していくので利用者のみなさんに楽しんでもらえたらいいなと思っています。

(飯嶋)



【北海道】  
海鮮ラーメン ポテトフライ  
カニサラダ チーズケーキ



【青森県】  
バラ焼き丼 アップルパイ



【広島県】  
広島風お好み焼き カキフライ  
もみじまんじゅう

## ご成人おめでとうございます

- ☆吉川歩汰様 (木の宮学園)
- ☆浜田武拓様 (木の宮学園)
- ☆日笠恵海様 (木の宮学園)
- ☆服部優里様 (木の宮学園)

## よろしくお願ひします

- ①趣味 ②特技 ③出身地
- ④マイブーム ⑤好きな有名人



さくらんぼ園  
社会福祉士  
清宮真理子

- ①ドラマを見ること ②特になし
- ③千葉県 ④間食(主にチョコ)
- ⑤新垣 結衣



さくら福寿苑  
介護職員  
木内 麗香

- ①ドライブ、音楽鑑賞 ②バレエ、
- テニス ③千葉県 ④ゲーム
- ⑤有村 架純、新垣 結衣



さくら福寿苑  
介護職員  
松下 浩美

- ①韓ドラ鑑賞、野球観戦 ②特になし
- ③千葉県鎌ヶ谷市 ④夕食
- ⑤のアイス ⑤チェジニョク



さくら福寿苑  
介護職員  
清水真紀子

## お世話になりました

- ☆鈴木綾子 (さくら千手園)
- ☆囃崎邦彦 (さくら福寿苑)

## 編集後記

北京オリンピックピック・パラリンピックが開催されました。スキージャンプの高梨沙羅選手・フィギュアスケートの羽生結弦選手。4年間の集大成のオリンピックでのメダルを期待されていた選手を立て続けのアクシデント…。演技後の羽生結弦選手の「人間って報われる事がすべてじゃないんだな。ただ、報われなかった今は今で幸せだなと思う」の言葉に考えさせられるものがありました。「努力は必ず報われる」と言う言葉があります。必ずしもそういう結果が皆に訪れるわけではなく、その結果をどうとらえるかが大切なのではないかなと感じました。皆さんの努力が報われますように…。

(加瀬)